平成20年平均 福井市消費者物価指数の動向

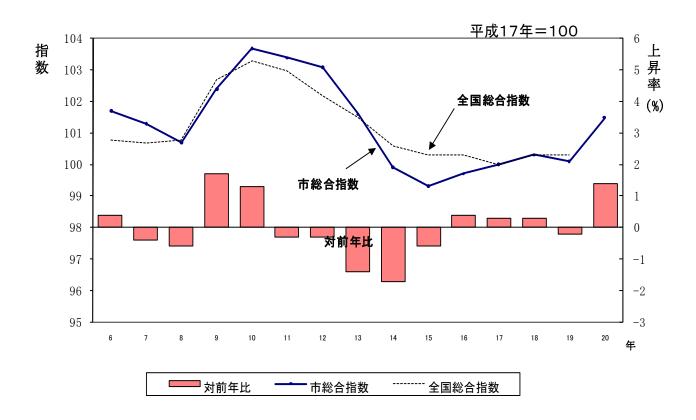
(平成17年基準)

総合指数 101.5 対前年比 (+)1.4%

1 概況

平成20年平均福井市消費者物価指数の総合指数は、平成17年を 100として101.5となり、前年に比べて1.4%上昇した。 生鮮食品を除く総合指数は101.5となり、前年に比べて1.5% 上昇した。

福井市消費者物価指数(年平均・総合指数)の推移



2 費目別指数の動き

| (1) | 食料は104. | 9となり、 | 前年に比べ2. | 6%の上昇 |
|-----|---------|-------|---------|-------|
| | [主な内訳] | | | |

肉類 (+) 6.7%

乳卵類

(+) 6.0%

(2) 住居は97.5となり、前年に比べ0.4%の下落 「主な内訳)

設備修繕維持

(+) 1. 7%

持家帰属家賃を除く家賃 (一) 0.4%

(3) 光熱・水道は108.9となり、前年に比べ5.3%の上昇 「主な内訳)

他の光熱 (+) 31.4%

電気代

(+) 3.1%

(4) 家具・家事用品は93.8となり、前年に比べ0.8%の下落 「主な内訳」

家事用消耗品 (+) 3.9%

家庭用耐久財 (-) 6.1%

(5) 被服及び履物は106.0となり、前年に比べ0.2%の下落 [主な内訳]

被服関連サービス

(+) 6. 2%

シャツ・セーター・下着類 (-) 1.9%

(6) 保健医療は100.0となり、前年に比べて0.5%の上昇 「主な内訳」

保健医療サービス (+) 0.8%

(7) 交通通信は102.7となり、前年に比べ2.6%の上昇 [主な内訳] 自動車等関係費 (+) 4.3%

(8) 教育は102.6となり、前年に比べ0.9%の上昇 「主な内訳]

授業料等 (+) 1.1%

(9) 教養娯楽は94.9となり、前年に比べ0.2%の下落 [主な内訳] 教養娯楽用耐久財 (一) 16.7%

(10) 諸雑費は101.3となり、前年に比べ0.2%の上昇 [主な内訳]

たばこ (+) 0.1%